

Ⅲ. 広聴業務

1. 集団広聴

(1) まちづくり懇談会

市長が地域に出向いて直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、本市のまちづくりについて、市民と行政が共に考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成25年度は、10回の懇談会を実施し、96件の意見・要望が出されました。

《開催状況》

回数	開催日	開催地区	会場	参加人数	地域代表者意見数	総合計画意見数	自由討議件数
1	6月27日(木)	石井	石井地域コミュニティセンター	45人	2件	1件	6件
2	7月22日(月)	陽南	陽南地域コミュニティセンター	64人	1件	2件	5件
3	8月8日(木)	陽光	陽光地域コミュニティセンター	51人	2件	6件	4件
4	8月27日(火)	戸祭	戸祭地域コミュニティセンター	99人	2件	2件	3件
5	9月24日(火)	明保	明保地域コミュニティセンター	55人	2件	4件	6件
6	10月22日(火)	城東	城東地域コミュニティセンター	23人	1件	2件	6件
7	11月28日(木)	桜	桜地域コミュニティセンター	39人	2件	3件	5件
8	12月17日(火)	豊郷	豊郷地区市民センター	41人	2件	2件	4件
9	2月4日(火)	東	東地域コミュニティセンター	29人	2件	1件	5件
10	3月17日(月)	御幸ケ原	御幸ケ原公民館	62人	2件	3件	8件
計				508人	18件	26件	52件

《地域代表意見の内容》

○ 第1回 石井地区

- 1 地域内交通と公共交通ネットワークづくりの住民参加について
- 2 史跡石井河岸鬼怒川河川公園の設置について

○ 第2回 陽南地区

- 1 地区住民の安心安全な生活を願うについて

- 第3回 陽光地区
 - 1 県総合スポーツゾーンの整備にかかわる諸課題について
 - 2 地域防災避難所の有機的活用とコミュニティセンター駐車場の拡充について

- 第4回 戸祭地区
 - 1 コミュニティセンター管理運営費・事業実施関係費配分の見直しについて
 - 2 新川氾濫対策の要望について

- 第5回 明保地区
 - 1 射撃場跡地を利用したまちづくり振興と活性化について
 - 2 住居表示の変更について

- 第6回 城東地区
 - 1 子どもたちをのびやかに健全に育成することについて

- 第7回 桜地区
 - 1 鶴田川沿いの道路について
 - 2 鶴田川沿いの青地利用について

- 第8回 豊郷地区
 - 1 地域拠点としての機能をもたせた子どもの家の再整備について
 - 2 地域に存在する空き家等の対応について

- 第9回 東地区
 - 1 東地区備蓄避難所の整備について
 - 2 中心市街地活性化基本計画について

- 第10回 御幸ヶ原地区
 - 1 奈坪川改修に伴う河岸の活用について
 - 2 松下電子工業跡地にJR新駅設置の請願について

(2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成25年度は、4回の意見交換を実施しました。

《実施状況》

回	実施日	テーマ	参加グループ
1	8月 9日 (金)	「宇都宮について」	小学生・中学生とその保護者
2	8月19日 (月)	「健康」について	宇都宮短期大学附属高等学校
3	10月31日 (木)	「教育と文化」について	みやのもり自治会役員
4	11月26日 (火)	うつのみやのまちづくりについて (LRT関連を中心に)	作新学院大学経営学部 3年生

(3)ふれあいトークング～市長と給食当番～

市長が小学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成25年度は、5回の懇談を実施しました。

《実施状況》

回	実施日	実施校
1	6月 6日 (木)	豊郷南小学校
2	7月 8日 (月)	平石中央小学校
3	10月 3日 (木)	海道小学校
4	11月 5日 (火)	西小学校
5	11月19日 (火)	雀宮中央小学校

(4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成24年度、老人会や婦人会などの団体を対象とした事業を廃止し、本市在住又は通勤・通学している方を対象とした事業のみとし、7回実施、177名の参加がありました。

≪個人対象施設めぐり≫

回	開催日	【テーマ】・見 学 場 所
1	5月25日(土)	【転入者必見コース】 環境学習センター，ろまんちっく村，中央消防署， 宇都宮城址公園
2	7月25日(木)	【私がエコに目覚めたら】 松田新田浄水場，ろまんちっく村 クリーンパーク茂原，エコプラセンター下荒針
3	8月4日(日)	【親子施設めぐり】 中央消防署，ろまんちっく村，県防災館， 上河内民俗資料館，
4	9月19日(木)	【ふだんなかなか入れないところ ～施設の裏側探索ツアー】 宇都宮美術館，ろまんちっく村，南図書館， 川田水再生センター，
5	10月27日(日)	【昔の宇都宮にタイムスリップするコース】 飛山城史跡公園・とびやま歴史体験館， ろまんちっく村，大谷観音，うつのみや遺跡の広場
6	11月20日(水)	【中心市街地を歩いて再発見】 県庁，オリオンスクエア，中心市街地(昼食)， 中心市街地徒歩見学，宇都宮城址公園
7	1月29日(水)	【ふだんなかなか入れないところ ～安全安心】 中央消防署，県農業試験場，ろまんちっく村， 松田新田浄水場

2. 個別広聴

(1) 市政に関する世論調査（第46回）

① 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

② 調査項目

調査事項		調査項目
No.	回答者属性	性，年齢，職業，家族構成，居住年数，居住地域，居住地区
1	宇都宮市に対する感じ方	宇都宮市の好き・嫌い，好きな理由，嫌いな理由
2	広報媒体の活用状況	「広報うつのみや」の入手方法，「広報うつのみや」の閲読状況，「広報うつのみや」で読んでいる記事，「広報うつのみや」を入手していない理由，「広報うつのみや」で充実してほしい情報，市政情報の各広報媒体の視聴状況，市政情報を得るために利用したい手段
3	自治会	自治会の加入状況，加入のきっかけ理由，加入していない理由，住みよい暮らしのため自治会に求めたいこと
4	スポーツ	スポーツの参加状況
5	自転車	自転車の利用頻度，宇都宮市は自転車を使用しやすい街か，今後自転車のまちづくりを進めていくために必要だと思う取組
6	宇都宮市産の農畜産物	「うつのみや産」の農畜産物の購入状況，「農業王国うつのみや」を目指した取組の推進を大切にしたいと思うか
7	市政情報コールセンターと「よくある質問」	コールセンターの認知度，コールセンター利用状況，ホームページの「よくある質問」検索システムの認知度，ホームページの「よくある質問」の利用状況
8	中心市街地の活性化	中心市街地活性化に有効・必要な取組，行ってみたい・観てみたいイベント，魅力ある中心市街地とするために必要な取組
9	中央卸売市場の一般公開	中央卸売市場一般開放の認知度，市場に来場して感じたこと，今後必要となるもの，来場されなかった理由，一般開放に望むもの
10	住宅用火災報知機	全ての住宅等に火災報知機の設置義務の認知度，自宅に火災報知機の設置状況，火災報知機を設置していない理由，火災報知機の点検等実施状況
11	小中一貫教育と地域学校園	小中一貫教育の認知度，小中一貫教育を知った方法，地域学校園の認知度，地域学校園を知った方法
12	市税の納付方法	納付場所，納付方法，新たな納付方法が導入された場合利用してみたいと思うもの
13	宇都宮市のごみの収集	ごみの分別状況，収集回数の満足度，分別をしない理由

14	健康づくり	健康で充実した生活をしているか，健康を意識した身体活動・運動を行っているか，健康を意識した身体活動・運動の取り組み方
15	生物多様性	生物多様性という言葉の認知度
16	食生活	外食・中食の利用頻度，外食・中食のメニューを選ぶ理由，飲食業者に対しメニューや表示などの希望

③ 調査の設計

- 調査地域 宇都宮市全域
- 調査対象 満 20 歳以上 80 歳未満の日本国籍を有する市民 4,000 人
- 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送法
- 調査期間 平成 25 年 7 月 4 日～7 月 26 日

④ 回収結果

- 標本数 4,000
- 有効回収数 2,069
- 有効回収率 51.7%

(2)パブリックコメント

宇都宮市では，市民協働のまちづくりをより一層進めるため，市政への意見提案手続き，いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成 14 年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは，市の重要な施策，たとえば計画などを策定していく中で，その計画などの素案を公表し，広く市民の皆さんに意見や情報を求め，提出された意見などを考慮して決定していくものです。また，意見などに対しても，市の考え方を公表していきます。

この制度を活用することにより，政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り，市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成 25 年度は，11 の案件に対し，67 件の意見をいただきました。

《実施案件》

No.	案 件 名	意 見 提出者数	意見数
1	第 2 次宇都宮市食品安全推進計画	1 名	9 件
2	第 2 次宇都宮市配偶者からの暴力対策基本計画	3 名	5 件
3	宇都宮市地産地消推進計画	3 名	5 件
4	宇都宮市食料・農業・農村基本計画	4 名	7 件
5	第 2 次宇都宮市国際化推進計画	6 名	23 件
6	宇都宮市空き家等に関する条例	3 名	6 件
7	第 2 期地方分権改革	0 名	0 件
8	第 4 次宇都宮市障がい者福祉プラン	2 名	10 件

9	新型インフルエンザ等対策行動計画	1名	2件
10	宇都宮市住生活基本計画	0名	0件
11	指定障がい福祉サービス事業所の基準に係る条例の一部改正	0名	0件
合 計		23名	67件

(3)宮だより（ふれあい通信）

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所42か所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成25年度には、124件の意見・要望などを受けました。（投書を除く）

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 87件
 - ※ 各課から回答を受取り、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 37件
 - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

《設置施設別処理件数》

※ 件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なります。

設 置 施 設	件数	設 置 施 設	件数
市庁舎市民ホール	36	関東バス駅前定期券発売センター	1
宝木出張所	0	東武百貨店	5
陽南出張所	2	中央図書館	1
平石地区市民センター	3	東図書館	1
横川地区市民センター	2	上河内地域自治センター	1
富屋地区市民センター	0	上河内図書館	3
姿川地区市民センター	4	河内地域自治センター	0
駅東出張所	0	河内図書館	10
城山地区市民センター	1	市民プラザ	0
国本地区市民センター	0	保健所	4
豊郷地区市民センター	2	中央市民活動センター	0
清原地区市民センター	2	西市民活動センター	0
瑞穂野地区市民センター	0	南市民活動センター	0
篠井地区市民センター	0	北市民活動センター	0
雀宮地区市民センター	2	茂原健康交流センター	5
総合コミュニティセンター	0	老人福祉センターふれあい荘	0
東コミュニティセンター	1	老人福祉センターやすらぎ荘	1
保健センター	2	老人福祉センターすこやか荘	1

総合福祉センター	4	老人福祉センターことぶき会館	0
観光案内所（JR宇都宮駅構内）	0	上河内老人福祉センター	0
東武宇都宮駅	3	南図書館	4
東武江曾島駅	2	まづくり懇談会	3
計			106

(4)宮だより（市長へのFAX）

市長への専用ファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成25年度には、26件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 9件
 - ※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 17件
 - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

(5)宮だより（市長への電子メール）

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成25年度には、401件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 349件
 - ※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 52件
 - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。